# 組合だより

## 2017. 1. 5 発行 第 192 号

#### ~年頭ご挨拶~

札幌鉄工関連協同組合 理事長 今井一彦

新年明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

組合員の皆様には、平素から組合運営の各般 にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心 から厚く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、我が国では、安倍総理が掲げたアベノミクスにより、持続的な経済成長、経済の好循環を実現し、財政の健全化を図り、一億総活躍社会の実現や働き方改革を目指すこととしております。

また、急速に変化する国際社会への対応や持続的な経済成長の実現が求められる中、デフレからの早期脱却に向けて様々な政策が打ち出され、円安への誘導が図られ、輸出関連企業は利益を享受して株高に沸き、新卒者の求人倍率等も大きく改善するなど、景況は好転しつつあったかに思われました。

しかしながら、個人消費は、消費税増税が国 民の消費意欲に水を差し、購買力の伸び悩みと

### 札幌鉄工関連協同組合

•TEL 661-2648 •FAX 665-1408

http://kanren.sakura.ne.jp/

e-mail: <u>kanren@@poem.ocn.ne.jp</u>

節約志向から低調、また、私ども中小企業の経 営は材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇 などから、ますます厳しさを増しております。

こうした中、本道においては引き続きアジアを中心に海外から多くの観光客が訪れ、昨年3月には北海道新幹線が開業し、本州と北海道が新たなレールで結ばれるなどといった明るい話題が久しぶりにもたらされました。

しかしながら、私ども中小企業にとって、本 道における人口の減少と高齢化の進展はジワジ ワと経済活力の低下を招き、これまで材料価格 の高騰やエネルギーコストの上昇を製品価格に 転嫁できずにいた私どもにとって、まさに死活 問題であり、多大の影響を被ることとなりまし た。

最近の鉱工業生産指数の状況を見ると、20 16年2月に93.2まで低下し、以後、一進 一退ながら9月には97.8と回復基調にありま すが、中小企業の業績は二極化が拡大し、本道 の経営環境は引き続き厳しい状況にあります

こうした厳しい経営環境を乗り切るためには、 今こそ組合員一人ひとりの力を結集し、その協 同の力で様々な経営課題の解決に取り組んでい くことが極めて重要であります。

当組合といたしましても、組合員を取り巻くこうした厳しい経営環境を踏まえ、北海道経済産業局をはじめ北海道や札幌市、中央会との連携を一層密にし、経営革新や省エネ、設備投資や人材育成などへの支援情報の収集・提供とそのサポートに積極的に取り組む考えでありますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

むすびに、この新しい年が皆様にとりまして 更なる飛躍の一年になりますよう心からお祈り 申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます (東邦交通㈱ 代表取締役)

#### ~ 2017年 新年ご挨拶 ~

新年あけましておめでとうございます。

しては、清々しい気持ちの中で新しい年をお迎え のことと思います。日頃は、当協力会の運営に深し いご理解、また多大なるご協力とご支援をいただ 🗋 いておりますことに感謝申し上げる次第でござい! ます。

昨年を振り返ってみますと、北海道では8月の! 一週間だけで3つの台風が上陸し、上川、十勝方・ 面を中心に大きな被害をもたらしました。一年に : 3つの台風が上陸するのは観測史上初めての記録 ! だそうで、人的被害のほか、住居の床上・床下浸 1 水、農地への冠水による農作物の被害や土壌の流! 失、道路の崩落や橋梁の流失による交通の遮断が : 発生し、現在もその影響が残っております。

明るい話題といえばやはり4年に一度のスポー -ツの祭典、リオデジャネイロオリンピック・パラ リンピックでの日本選手の活躍。金メダル12個 を含む合計41個のメダルは前回のロンドン大会 の38個を抜き史上最多となり、早朝からテレビ 観戦も熱が入りました。次はいよいよ2020年 1 東京オリンピック。日本選手がいくつのメダルが 獲得できるか、今から期待が高まるところであり - 員の皆様の益々のご発展、ご健勝と今年一年皆様

ます。

道内スポーツ界も大いに盛り上がりました。ま : ず、何と言っても北海道日本ハムファイターズの ! 安全衛生協力会会長! パリーグ、日本シリーズ制覇。シーズン中の怒涛: 花田一彦 ・ の15連勝をはじめ、日本シリーズ本拠地札幌に 戻ってからの3連勝、優勝を決めた敵地での試合 組合員、安全衛生協力会会員の皆様におかれましないました。また、高校野球夏の大会での北 海高校の大健闘、惜しくも優勝旗には手は届きま せんでしたが、選手たちの頑張りに感動をもらい ました。そしてコンサドーレ札幌も終盤もたつき はしましたが、見事J2優勝。今年から5季ぶりの J1復帰となりますが、何とかこれからも定着して もらいたいと思っているところであります。

> 昨年9月末、安全衛生協力会が会員に行いまし た労働災害事故調査によりますと、昨年度上半期 に発生しました休業4日以上の労働災害の発生件 数は、2社2件との報告をいただいております。 本格的な冬を迎えこれからは工場内だけでなく。 冬期間特有の要因である屋外での路面凍結による スリップによる交通事故、屋根の除雪作業での墜 落事故や屋外作業・歩行中の転倒事故等も発生い たします。各企業、また、そこで働く皆様におか れましては危険に対する感性を磨き、危険を察知 する能力を高め労働災害防止に取り組んでいただ き、明るい一年のスタートをきっていただければ と思います。

最後になりますが、組合員、安全衛生協力会会

にとりまして安全でよい年でありますようご祈念 申し上げ新年の挨拶といたします。

(㈱花田鉄工所 代表取締役)

あとがき

組合員の皆様、明けましておめでとうご ざいます。

本年もよろしくお願い申し上げます。 札幌鉄工関連協同組合 事務局 専務理事 原田 富雄 事務パート 宮林 礼子